



公益社団法人

日本山岳・スポーツクライミング協会

2022年1月31日

BJC2022実行委員会

第17回ボルダリングジャパンカップ (BJC2022) 大会参加に当たっての注意事項 (選手・帯同トレーナー向け)

この文書は、大会要項の各種注意事項を補完するものです。必ず大会要項も当日までにご確認ください。

(大会要項) <https://www.jma-climbing.org/competition/2022/bjc/>

○BJC開催にあたり改めての注意喚起

1月31日現在、開催地である三重県にはまん延防止等重点措置が適用されています。

参加者および来場者にあたっては一層の感染症対策に取り組むとともに、大会にて実施する感染症対策に厳格に従っていただきますようお願いいたします。

会場外での軽率な行動により感染者が発生することを懸念しております。特に競技会場外での食事等については、複数人での会食は控えて頂きたくお願い申し上げます。

○会場へのアクセス

1. 大会特設サイトをご覧ください。

<https://www.jma-climbing.org/competition/2022/bjc/access>

2. 駐車場利用について

次ページの図を参照し、指定された場所をご利用ください。満車の場合もありますのでご了承ください。

3. 車両の通行、近隣施設や近隣にお住まいの方の迷惑となりますので、大会会場周辺の公道で選手との待ち合わせ、送迎のための路上駐車はご遠慮ください。

○持参物 ※すべて必須

1. タオル (コールゾーン、トランジットゾーンの共有の椅子に敷いてください)
2. 筆記具 (ボールペン)
3. 不織布マスク (※その他の素材のものは不織布マスクと併せてご利用ください)
4. 手指消毒用アルコール液もしくはジェル
5. Metellの入力結果が確認できるもの
※Metellが利用できない場合は健康チェック表2 (2週間記入済みのもの)
6. PCR検査の結果が確認できるもの
7. その他、競技に必要な用具



公益社団法人

日本山岳・スポーツクライミング協会

○公式掲示板

1. 公式掲示板のURLは以下の通りです。

https://www.jma-sangaku.or.jp/climbing/temp_results/bjc/2022/

2. 競技順、成績速報、公式成績は全てWeb上に掲載します。
3. 競技順は2月4日(金) 16時に公開いたします。

○選手および帯同トレーナーの受付

1. 選手および帯同トレーナーの受付に関するスケジュールは以下の通りです。

2/5(土) 予選	9:00-10:15	予選出場選手およびそのトレーナー
2/6(日) 準決勝 決勝	7:30-8:00	準決勝出場選手およびそのトレーナー
	11:30-12:45	閉場
	11:45-12:15	決勝出場選手およびそのトレーナー

※閉場中は会場内に留まることはできません。また荷物等を残置することもできません。

2. 選手および帯同トレーナー受付の場所は以下の通りです。



3. 受付の流れは以下の通りです。

- (1) 手指消毒
- (2) マスク着用確認
- (3) 検温



公益社団法人

日本山岳・スポーツライミング協会

- (4) Metellの入力確認 ※Metellが利用できない場合は健康チェック表2の提出
 - (5) 検査結果確認（選手・トレーナーとも PCR 検査必須）
 - (6) 感染防止対応資料配布（遵守の依頼）
 - (7) スターティング・リストとの照合・AD カード発行
4. 通常の大会よりも時間がかかることが予想されます。事前に記入すべき書類は記入漏れ、記入間違いがないように確認を徹底してください。

○競技に関する注意事項

1. 競技後、自分の成績を必ず速報等で確認し、疑義がある場合は速やかに申し出てください。

○帯同トレーナーへの注意事項

1. マスク着用をお願いします。
 2. 対象選手の健康チェックに目を配るようお願いします。
 3. 飲食物の共有はお控えください。
 4. 手洗い等、考えうる予防対策のご協力をお願いします。
 5. ケアは手袋着用推奨。ケアごとに交換ください。
 6. ケアごとに、手洗い（手指の消毒）やうがい等、考えうる予防対策をお願いします。
 7. ケアごとに、ベッドや各療法機器の消毒をお願いします。
 8. タオル等は、ケアごとに取り換え、使い回しの無いようお願いします。
 9. ケア中の会話は、必要最低限でお願いします。
 10. できる限り広い場所やスペースでケアを行ってください。
- なお、トレーナーが入場可能なエリアは限られています。会場での指示に従ってください。

○JADAアウトリーチプログラム

大会期間中、会場内にJADA（日本アンチ・ドーピング機構）によるアウトリーチプログラムのブースを設置いたします。ぜひお立ち寄りください。

○その他

1. 選手は、マスクを競技中（コールゾーンでの待機中含む）・表彰式・インタビュー以外では常時着用してください。但し、ウォームアップでウォールを登る際は着用しなくて構いません。
2. ゴミは各自で持ち帰ってください。特にマスク等の个人防护具は清掃スタッフへの感染リスクを高めることとなりますので絶対に会場内に捨てないでください。
3. 会場内の電源は使用しないでください。
4. 予選受付で配布された AD カードは、会場内では必ず携帯してください。
5. 健康チェックに関するデータ等は、大会終了後2週間感染の報告がないことを確認次第、廃棄します。

以上